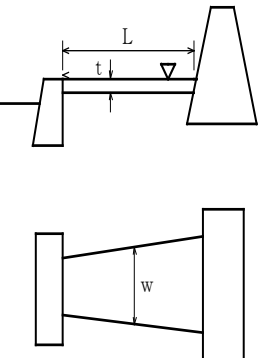
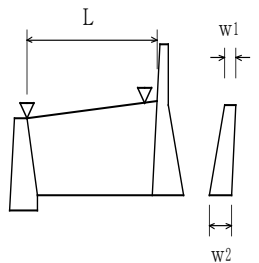
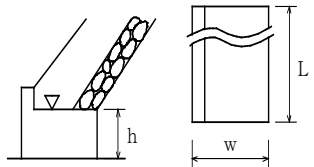


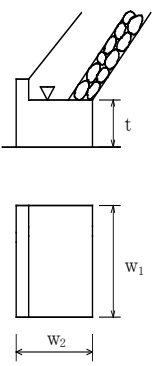
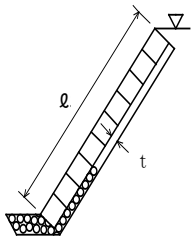
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8		水叩工	基準高▽	±30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所にて測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		6-7-4-8
						厚さ t	-30			
						幅 w	-100			
						延長 L	-100			
6 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	基準高▽	±30	1. 図面の寸法表示箇所にて測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		6-7-5-6
						天端幅 w ₁	-30			
						堤幅 w ₂	-30			
						長さ L	-100			
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	5 護岸基礎工	5		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-5
						幅 w	-30			
						高さ h	-30			
						延長 L	-200			

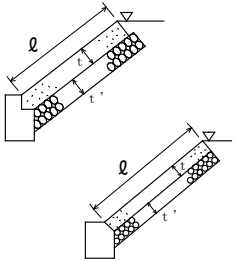
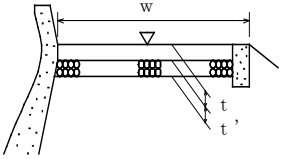
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎工	6		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	ブロック個数40個につき1ヶ所の割で 測定。基準高、延長は施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m)につき 1ヶ所、延長40m(又は50m)以下の ものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-6	
						ブロック厚 t	-20				
						ブロック縦幅 w ₁	-20				
						ブロック横幅 w ₂	-20				
						延長 L	-200				
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸工	4		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は 50m)につき1ヶ所、延長40m(又は 50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)護岸工編」の規定による測 点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-4	
						法長 l	l < 5m				-100
							l ≥ 5m				l × (-2%)
						厚さ t	-50				
						延長 L	-200				

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸 工	5		コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）護岸工編」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-5	
						法長ℓ	ℓ < 3m				-50
							ℓ ≥ 3m				-100
						厚さ t	t < 100				-20
							t ≥ 100				-30
						裏込材厚 t'	-50				
						延長 L	-200				
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端被 覆工	2		コンクリート被覆工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-8-2	
						幅 w	-50				
						厚さ t	-10				
						基礎厚 t'	-45				
						延長 L	-200				

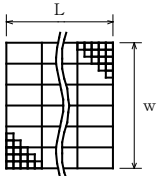
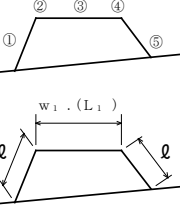
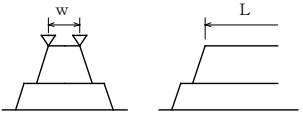
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要						
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-9-3						
						幅 w_1, w_2	-30									
						高さ $h < 3m$ h_1, h_2, h_3	-50									
						高さ $h \geq 3m$ h_1, h_2, h_3	-100									
						延長L	-200									
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基礎工	4		捨石工	本均し	±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-4-4						
						表面均し	±100									
						荒 均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500					
							異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300					
						被覆 均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500					
							異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300					
						基準高▽								法長 l	-100	幅は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。
													天端幅 w_1	-100		
													天端延長 L_1	-200		

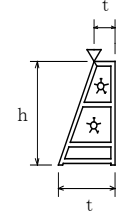
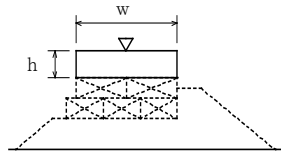
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基礎 工	5		吸出し防止工	幅w	-300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-4-5	
						延長L	-500				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	2		捨石工	基準 異形ブロック据付 面 (乱積)の高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-5-2	
						高 異形ブロック据付 面 (乱積)以外の高 さ	±300				
						▽	法長 l				-100
							天端幅 w_1				-100
							天端延長 L_1				-200
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	5		海岸コンクリートブ ロック工	基準 (層積)ブ ロック 規格26t未 満	±300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。延長は、センターラインで行う。		7-2-5-5	
						高 (層積)ブ ロック 規格26t以 上	±500				
						▽	(乱積)				±ブロックの高さ の1/2
							天端幅w				-ブロックの高さ の1/2
							天端延長L				-ブロックの高さ の1/2

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	9		石砕工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 1 施工箇所毎		7-2-5-9	
						厚さ t	-50				
						高 さ h	h < 3m				-50
							h ≥ 3m				-100
						延長 L	-200				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	10		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-10	
						幅 w	-30				
						高さ h	-30				
						延長 L	-200				

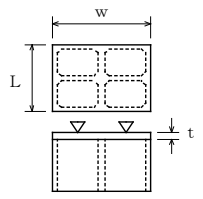
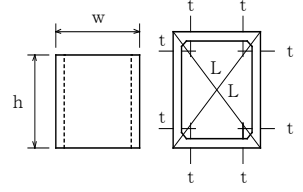
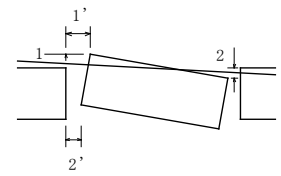
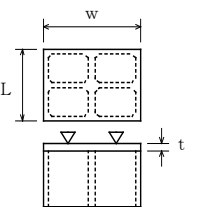
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	バラストの基準高▽	砕石、砂	±100	各室中央部1ヶ所		7-2-5-11
							コンクリート	±50			
							壁厚 t_1	±10	底版完成時、各壁1ヶ所		
							幅 w	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
							高さ h_1	+30, -10	完成時、四隅		
							長さ L	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
							底版厚さ t_2	+30, -10	底版完成時、各室中央部1ヶ所		
							フーチング高さ h_2	+30, -10	底版完成時、四隅		
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	法線に対する出入 1、2	ケーソン重量2000 t未満 ±100	据付完了後、両端2ヶ所		7-2-5-11	
							ケーソン重量2000 t以上 ±150				
						据付目地間隔 1'、2'	ケーソン重量2000 t未満 100以下	据付完了後、天端2ヶ所			
							ケーソン重量2000 t以上 200以下				

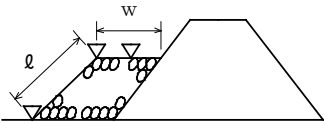
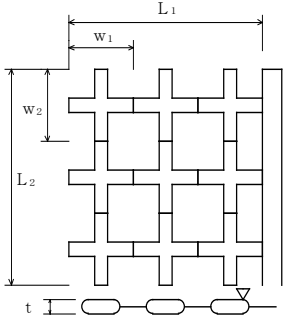
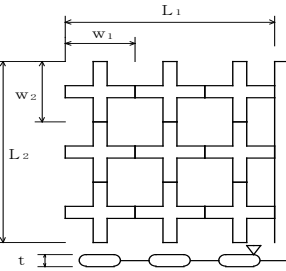
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基準 高▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-11
							水中	±50			
							厚さ t	±30			
							幅 w	±30			
							長さ L	±30			
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)	壁厚 t	±10	型枠取外し後全数		7-2-5-12	
							幅 w				+20, -10
							高さ h				+20, -10
							長さ L				+20, -10
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	2	セルラー工 (セルラー工据付)	法線に対する 出入 1、2	±50	据付後ブロック1個に2ヶ所(各段 毎)		7-2-5-12	
						隣接ブロックと の間隔1'、2'	50以下				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基準 高▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-12
							水中	±50			
							厚さ t	±30			
							幅 w	±30			
							長さ L	±30			

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要		
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	6 根固め 工	2		捨石工	基準高▽ 異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5 点以上測定。		7-2-6-2		
						異形ブロック据付面 (乱積)以外の高 さ	±300					
						法長ℓ	-100					
						天端幅w	-100					
						天端延長L	-200					
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	6 根固め 工	3		根固めブロック工	基準高▽ 層積	±300	施工延長40m (測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所、延長40m (又は 50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-6-3		
						乱積	± t / 2					
						厚さ t	-20					
						幅 w ₁ w ₂	層積				-20	
							乱積				- t / 2	
						延長 L ₁ L ₂	層積				-200	1 施工箇所毎
							乱積				- t / 2	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	7 消波 工	3		消波ブロック工	基準高▽ 層積	±300	施工延長40m (測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所。延長40m (又は 50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-7-3		
						乱積	± t / 2					
						厚さ t	-20					
						幅 w ₁ , w ₂	-20					
						延長 L ₁ , L ₂	-200					

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	3 海域 堤防（人工 リーフ、離 岸堤、潜堤）	3 海域 堤基礎工	3		捨石工	本均し	±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5 点以上測定。		7-3-3-3	
						荒均し	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ				±500
							異形ブロック据付面 (乱積)以外 の高さ				±300
						被覆均し	異形ブロック据付面 (乱積)の高さ				±500
							異形ブロック据付面 (乱積)以外 の高さ				±300
						法長 l	-100				幅は施工延長40m（測点間隔25mの場 合は50m）につき1ヶ所、延長40m （又は50m）以下のものは1施工箇所 につき2ヶ所、延長はセンターライン 及び表裏法肩。
						天端幅 w_1	-100				
天端延長 L_1	-200										
8 砂防 編	1 砂防 堰堤	3 工場 製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	部材 部材長 l (m)	$\pm 3 \cdots l \leq 10$ $\pm 4 \cdots l > 10$	図面の寸法表示箇所で測定。		8-1-3-4	